



学校便り

校長 藤吉 ひとみ

TEL 233-6451

新年 あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、ご家族おそろいで希望に満ちた新年をお迎えになったことと思います。

昨年は、授業参観、運動会、ふれあい広場など多数の学校行事にご参加いただき、多くの励ましのお言葉をありがとうございました。杉本小学校の教育活動を温かく見守り、ご協力いただきましたことに深く感謝いたしております。本年も皆様と共に子どもたちの健全な成長に向け、職員一同心を一つにしてより良い学習活動や体験活動を計画、実践していきたいと考えております。

3学期は、最も短い学期ですが、学年の締めくくりとして大切な時期です。とりわけ6年生は、小学校を卒業して中学生になる準備の時期です。他の学年においても次の学年に進級できるだけの確実な成長が望まれます。子どもたち一人ひとりの成長をめざし、ご家庭と連携しながら指導に当たりたいと思います。今学期もご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。

新しい年、平成27年にあたり、皆様方にとって、本年が良い年でありますようにお祈りいたします。



平成26年度

「教育活動アンケート」 にご協力ください。

いよいよ3学期が始まりました。

今年度の学習のまとめとしてもとても大切な時期になります。風邪やインフルエンザ等の予防を含め、子どもたちの健康管理には十分にご配慮いただき、子どもたち一人ひとりにとって充実した3学期となりますようよろしくお願いいたします。

さて、先日「平成26年度 教育活動アンケート」をお配りいたしました。今年度の本校の実践を振り返り、次年度の教育活動に生かすために、保護者の皆様にも是非ご協力していただきたいと思ひます。

このアンケート結果をふまえて、本校の目指す子ども像である「よく考え実行する杉本小の子」「思いやりのある杉本小の子」「健康でたくましい杉本小の子」の実現に少しでも近づけるように、教職員一同励んでいきたいと思ひます。

アンケートへのご協力よろしくお願ひいたします。

教頭 奥泉



落とし物を公開します

今年度初めから預かっている、引き取り手のない落とし物が増えてまいりました。

1/19(月)～21(水)：学校へ行こう週間に、体育館入り口前で落とし物を公開致します。

つきましては、上記期間に心当たりのある方は、ご確認の上お引き取りください。

落とし物では、ハンカチやジャケットなどの衣類も多く、脱ぎ着したときにそのままにしまい、紛失につながるようです。名前の記載があるものは、届けられます。

落とし物削減のためにも、持ち物のほか、ジャケットや衣類などへのご記名にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。 担当 内田



守れていますか！？～杉っ子の約束～

4月に配付させていただきました「杉っ子の約束」の中から、いくつかの項目を載せてみました。今年度も残りわずかとなりましたが、どれくらい守られているでしょうか。ぜひ、お子さんと一緒に、チェックしてみてください。

児童指導担当 高橋

1	決められた通学路を通り、安全に気をつけて集団登校をしよう。	
2	欠席は、登校班や近所の友達に連絡帳を届けてもらって、学校に連絡をします。	
3	登校時、忘れ物は、取りにもどりません。	
4	元気よく朝の挨拶をしよう。	
5	登校したら名札をつけよう。	
6	筆記用具は、家で削ってきた鉛筆を使います。 (シャープペン・色ペンは使いません。使用時は、先生の指示の通り。)	
7	体育では、体操着（半袖白・紺ハーフパンツ）・赤白帽子を着用します。 (冬季は、上に体育用長袖の着用や長袖体操着も可)	
8	学習に必要な物（お菓子・集金以外のお金・キーホルダー・おもちゃ等）は持ってきてません。	
9	持ち物すべてに名前を書きましょう。	
10	学習のルールを守って授業に取り組もう。(姿勢・発言・ノートの使い方等)	
11	廊下、階段は、静かに右側を歩こう。	
12	晴れの日には、外で遊ぼう。(体調の悪いときは、室内で静かに過ごす。)	
13	チャイムが鳴ったら、すぐに教室へもどります。	
14	職員室に入るときは、荷物を廊下において挨拶をして、用のある人だけが入ろう。	
15	保健室に行くときは、担任の先生に伝えてから行こう。	
16	給食袋には、清潔なナフキンと箸を入れて毎日持ってこよう。 (箸を忘れたときは、担任の先生に言ってから、職員室でフォークを借りる。)	
17	安全に気をつけて、なるべく二人以上で、寄り道せずに通学路を歩いて帰ろう。	
18	下校後、忘れ物を取りに校舎に入らない。(どうしても取りに来るときは、保護者の方と一緒に来る。職員玄関から入って、職員室の先生に伝える。)	
19	外出するときは、「どこへ」、「だれと」、「なにをしにいくか」、「何時ごろ帰るか」を家の人に知らせてから出かけよう。	
20	子ども同士で、事件・事故にまきこまれやすい場所（繁華街・工事現場・川の近く・人気のない場所）には、行かないようにしましょう。	